3 人口の男女、年齢 5 歳階級別構成 人口ピラミッド

仙台市の男女別、年齢 5 歳階級別人口 (人口ピラミッド)は、20代~30代前半と50代の2つの膨らみを持つ「ひょうたん型」を示していますが、統計区別にみると様々な形をみせています。

(1)10代後半~20代前半が際立って突出した形を示す統計区

青葉区の「06 八幡・角五郎地区」や太白区の「03 八木山本町・青山地区」など青葉区、太白区に多く見られる形です。青葉区の04、06、07、08 や太白区の03、04、05 などでは男性が女性を、青葉区の12 では女性が男性を、それぞれ上回る形になっていますが、青葉区の09、10 など左右対称に近い形のものも見られます。

(2)2箇所が突出した形を示す統計区

泉区の「17 館・住吉台・根白石・実沢地区」など泉区に多く見られる形です。泉区 17 では 10 代と 40 代~50 代前半に膨らみが、泉区 7 や 18 では 20 代前半と 50 代後半を中心に膨らみが、青葉区 30 では 10 代後半と 50 代を中心とした膨らみが、それぞれ見られます。

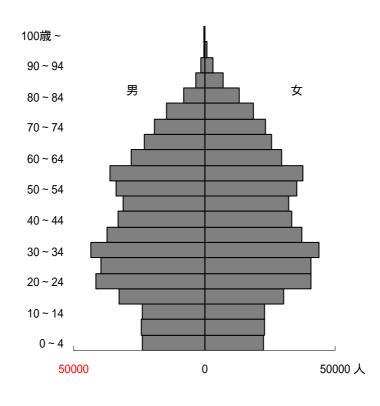
(3)突出の少ない「つぼ型」を示す統計区

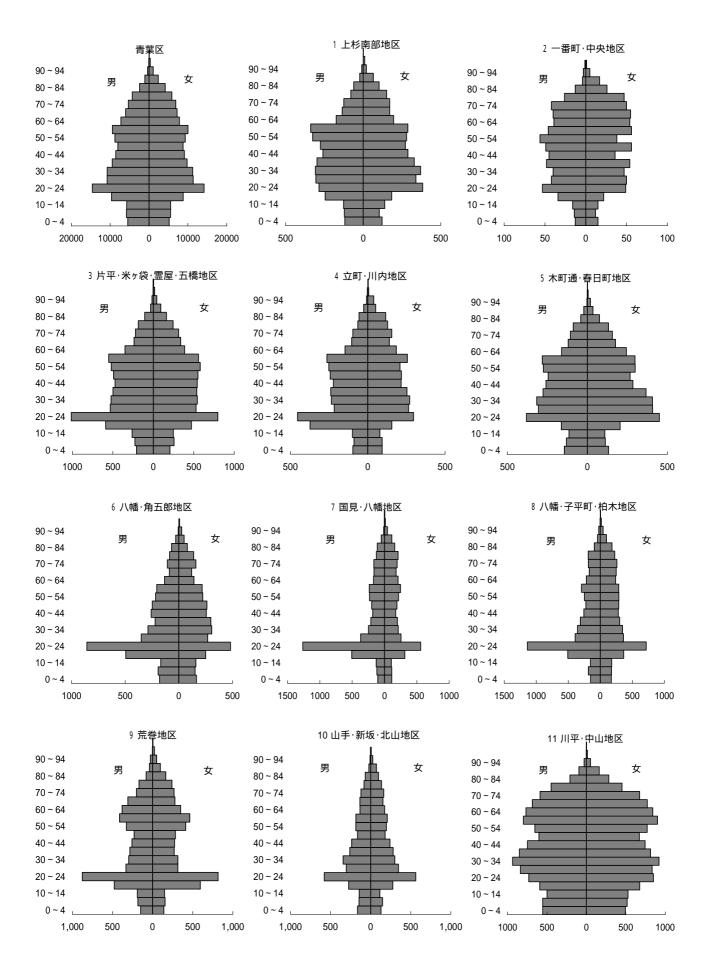
宮城野区「08 燕沢・小鶴・東仙台地区」や若林区の「01 文化町・一本杉・南小泉地区」、太白区の「07 八本松・郡山地区」など、各区で見られる形です。10 代から50 代にかけての変化が少なく、底がすぼんだつぼ型を示しています。

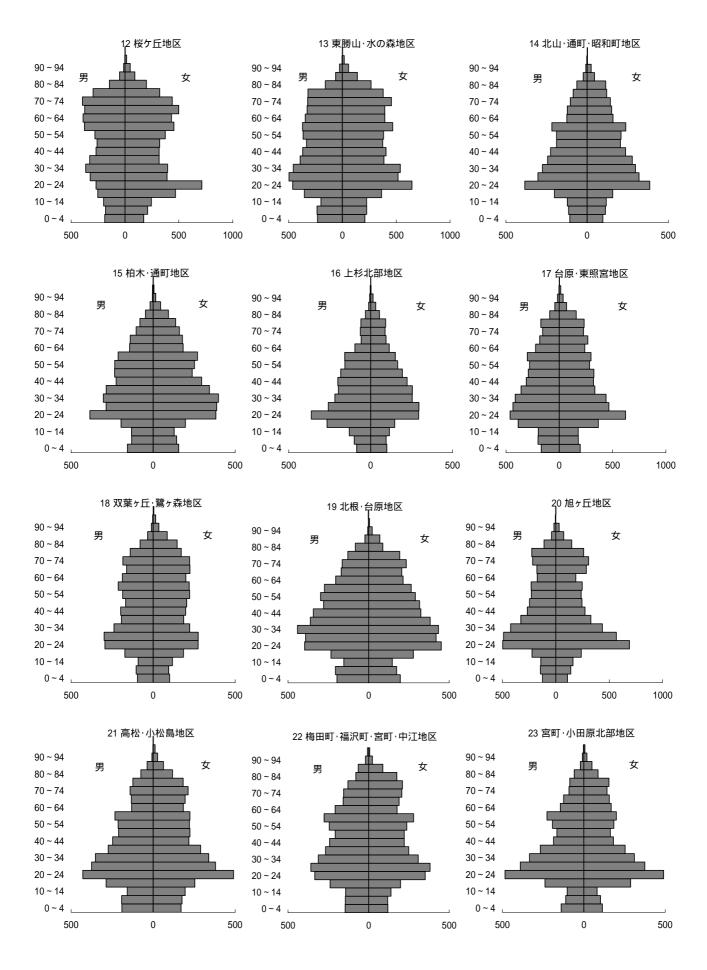
(4)台に載った三角形型を示す統計区

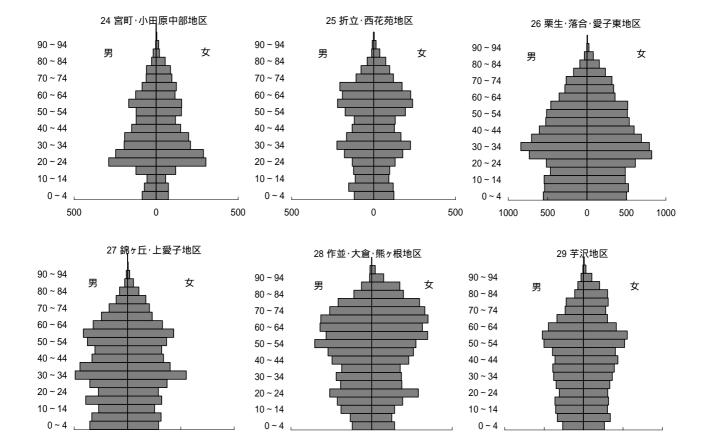
泉区の「01 泉中央・野村・上谷刈地区」や太白区の「11 泉崎・富沢・大野田地区」などでは、50 代以上の膨らみが見られず、20 代後半を底辺とした三角形型で、10 代ですぼみ、すそが再び広がる形となっています。他にも青葉区の26、太白区の10、泉区の09 などでこの様な形が見られます。

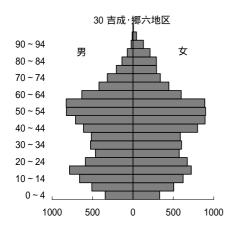
仙台市の人口ピラミッド - 平成 17年











1,000

